

多様化する特殊詐欺の手口を知ろう

オレオレ詐欺

電話を利用して息子や孫、会社の上司、弁護士などを装い、会社でのトラブルや横領金の返金などを名目に現金を騙し取る手口です。
 警察官・銀行協会などを騙って現金やキャッシュカードを自宅に取りに来るケースや宅配便などで現金を送金させるケースもあります。

騙されないために

- お金の話になったら一旦切っ掛けなおす
- 他人にキャッシュカードは絶対に渡さず、暗証番号を教えない

還付金詐欺

市役所職員を名乗る電話から「税金の還付がある。今手続きをすればすぐに還付金を支払うので携帯電話とキャッシュカードを持って指定のATMへ行ってください」と言われ、指示通りに操作したら知らない口座にお金を振り込んでしまった。

騙されないために

- 公的機関からの還付金は電話で通知されません。受取にATMの操作を依頼することはありません

融資保証金詐欺

実際は融資しないにもかかわらず銀行や保証会社を装い「お金を貸します」「多重債務を一本化」といったダイレクトメールなどを送りつけます。申し込んだ人から保証金などを名目に現金を騙し取る手口です。

騙されないために

- 取引のない会社からのアクセスやがきに注意する
- 極端に有利な条件の広告には充分注意する

架空料金請求詐欺

架空の事実を口実として、未納料金支払いを要求するはがきやメールを送りつけ、現金や電子マネーをだまし取る手口です。最近では、コンビニ払いやプリペイドカード払いで請求する傾向があります。

騙されないために

- 根拠の無い請求は無視する
- コンビニ払いやプリペイドカード払いを要求されることは、一般の取引ではありません

こんな文句にご注意を！

特殊詐欺

頻出単語

チェック

case.1

息子を装って

#オレだけど
#携帯の番号が変わった

#会社のお金を横領/
失くした/盗まれた
#お金がすぐに必要

#上司/部下/友達が行く #渡して
#ATM/コンビニで #振り込んで
#プリペイドカードを
#キャッシュカードを

例えばこんな風に……

「ごめん社用携帯からなんだけど、取引先に渡すお金を盗まれちゃってこのままだとヤバくてさ、うちの上司が30分後に家に行くから50万円渡してくんない？ホントごめん…」

case.2

ある機関を装って

#市役所/警察/銀行
の者です
#通販サイトの利用が

#年金の未払いがある
#個人情報が出ている
#暗証番号と印鑑が必要
#訴訟になる
#有料サイト

ここはcase.1と同じです。犯人たちは
すぐにお金を動かそうとします！
怪しいと思ったら**警察**へ！

例えばこんな風に……

「〇〇様 こちら（実在の通販サイト）です。××利用料金98,000円を3月中にお支払いいただかない場合、出頭命令が下る場合もあります。最寄りのコンビニでプリペイドカードを……」

特殊詐欺被害防止の取組

三島警察署では特殊詐欺被害防止のためさまざまな取り組みを行っています。自宅のみならず、別居の高齢な両親宅に……などご検討ください。

迷惑電話対策機器の設置

警察や消費者センターが把握した、犯人グループが使用する番号からの着信を遮断します。

また、勧誘電話などの電話があった際、拒否ボタンを押すことで次回からの着信を受け付けません。

現在使用中の電話機を利用したまま取り付けられるものもあります。ぜひご利用ください。



▲自動録音機

▲迷惑電話防止機器

高齢者世帯への訪問指導

三島警察署員が高齢者宅を訪問して特殊詐欺の被害防止指導を行い、広報紙などをお渡ししています。

同報無線放送・市民メール

三島警察署管内でアポ電（犯罪組織による在宅・財産状況の確認電話）などが発生した場合に注意喚起を行っています。

預金小切手による被害防止策

金融機関で高額の出金を依頼する人に対して、現金化には窓口での確認が必要な「預金（貯金）小切手」の発行をお願いし、警察が事情を確認することで、詐欺被害を未然に防ぐ取り組みです。

被害に遭わないために

日頃から、警察の活動に対してご支援ご協力をいただき、紙面をお借りして感謝申し上げます。

昨年、三島警察署管内では、特殊詐欺被害やアポ電が大幅に増加し、被害件数は28件（前年比＋7件）、同被害額は約4300万円（前年比＋2600万円）、アポ電については406件（前年比＋130件）を認知しています。

犯人は言葉巧みにあの手この手で皆さんを騙そうときます。被害者は「私は騙されない」「私に詐欺の電話がかかってくることはない」と皆さん思っていました。ところが大事な家族や親切丁寧な公務員などを騙った嘘の電話を信じ込んでしまったのです。

被害に遭わないため、日頃から家族と連絡を取りましょう。お金の話は電話でしないことや「秘密の合言葉」を決めておくことも大切です。

皆さん、これだけは覚えておいてください。

電話でお金の返済やキャッシングカードの話があった時は、詐欺を疑い、すぐに警察に通報してください。110番でも構いません。「その電話・訪問者、キャッシングカード・お金の話をしていませんか？」それはサギです！

警察では、特殊詐欺犯人の検挙と被害回復に努めています。市民の皆様、引き続き被害防止と犯人逮捕にご協力お願いします。

三島警察署長 原野 博明



署長 原野 博明

少しでも
怪しいと
思ったら

三島警察署 ☎ 981・0110
 地域協働・安全課 ☎ 983・2701
 市民生活相談センター ☎ 983・2621